

令和6年度

**健全化判断比率及び資金不足
比率に係る審査意見書**

肝付町監査委員

目 次

1 審査の方法	1
2 審査の手続き	1
3 審査の実施日	1
4 審査の結果		
(1) 総合意見	1
(2) 個別意見	2
(3) 是正改善を要すべき事項	2
総括表① 健全化判断比率の状況	3
総括表② 連結実質赤字比率等の状況	4
総括表③ 実質公債比率の状況	5
総括表④ 将来負担比率の状況	6

令和6年度財政健全化審査意見書

1 審査の方法

この財政健全化審査は、町長から提出された、健全化判断比率及び資金不足比率の算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

2 審査の手続き

町長から監査委員への送付年月日 令和7年7月22日

3 審査の実施日

令和7年7月31日

4 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された、健全化判断比率及び資金不足比率の算定の基礎となる事項を記載した書類の数値は、下記の第1表及び第2表のとおりで、いずれも適正に作成されているものと認められる。

記

第1表 健全化判断比率（法第3条関係） (単位：%)

	令和6年度		令和5年度	
	健全化判断比率	早期健全化基準	健全化判断比率	早期健全化基準
①実質赤字比率	-7.36	14.30	-5.34	14.38
②連結実質赤字比率	-20.67	19.30	-18.92	19.38
③実質公債費比率	7.8	25.00	7.6	25.00
④将来負担比率	-36.70	350.00	-38.80	350.00

※「マイナス（-）」の符号は黒字を表す。

第2表 資金不足比率（法第22条関係） (単位：%)

会計名	資金不足比率	備考
水道事業会計	-	
病院事業会計	-	

※「マイナス（-）」の符号は、資金不足がないことを表す。

(2) 個別意見

① 実質赤字比率について

実質赤字比率は、前年度 -5.34% に対し、本年度は -7.36% で、黒字が増大しており、早期健全化基準の 14.30% と比較しても、これを下回っている。

② 連結実質赤字比率について

連結実質赤字比率は、前年度 -18.92% に対し、本年度は -20.67% で、黒字が増大しており、早期健全化基準の 19.30% と比較した場合、これを大幅に下回っている。

③ 実質公債費比率について

実質公債費比率は、前年度 7.6% に対し、本年度は 7.8% と 0.2 ポイントの増となっているが、早期健全化基準の 25.0% と比較しても、これを大きく下回っている。

④ 将来負担比率について

将来負担比率は、前年度 -38.80% に対し、本年度は -36.70% と減少しているが、早期健全化基準の 350.0% と比較して、これを大幅に下回っている。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はなく、いずれの数値も早期健全化基準を大幅に下回っており、現在のところ健全な財政運営が図られている。

今後も引き続き健全な財政を堅持し、中長期的な視点に立った収支の均衡、健全な財政構造の維持等を充足され、計画的且つ安定的な財政運営に努められたい。